

令和3年「奄美大島地域の県管理河川等における水防災意識社会再構築協議会」

令和3年2月19日
大島支庁建設部

1.概要

- 奄美大島地域の県管理河川等における水防災意識社会再構築協議会(第5回協議会)を令和3年2月19日に開催しました。
- 第5回協議会では、水害に強い地域づくりを目指すため、概ね5年間で取り組む内容を定めた「奄美大島地域の減災に関する取組方針」の実施状況や、個別施策の実施状況について共有し、今後の進め方について議論しました。

2.日時／実施状況

- 日 時:令和3年2月19日(金)
- 場 所:奄美サンプラザホテル2階ホール
- 出席者:奄美市(市長), 大和村(村長), 宇検村(村長), 瀬戸内町(町長), 龍郷町(町長), 気象庁(名瀬測候所所長), 鹿児島県(大島支庁総務企画部長, 建設部長, 瀬戸内事務所建設課長)

関係機関 約20名が参加



議事概要

- ・ 防災・減災, 国土強靱化のための3か年緊急対策について, 実施状況を確認した。
- ・ 防災・減災, 国土強靱化のための5か年加速化対策への取組について情報共有がなされた。
- ・ 危機管理型水位計について整備状況を報告した。
- ・ 治水協定に基づくダム事前放流について, 実施状況を報告した。
- ・ 取組状況のフォローアップについて確認した。

主なコメント

- ・ 住用川の河川改修や排水機場の整備が進み, 以前よりも安全な対策を講じられ, 安心している。
- ・ 河道掘削などの抜本的な対策は効果がある。引き続き, 我々も協力してまいりたい。